



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.7.1 No. 3419

本社交渉. 5月25日.

車両の新検査方式で

五月二十五日、JR東日本本社で、「車両の新検査方式」に関する団体交渉が行なわれた。しかし、三六項目にわたって説明を求めた動労千葉の申し入れに対する回答は、そのほとんどもが、データも明らかにせず、「具体的には地方において策定する」として実質的には回答を拒むなど、極めて形式的な内容に終始した。結局まともに団体交渉を行なわないうまま、東京において一方的に実施し、その既成事実をたてに、全国に拡大していこうとする姿勢を顕わにしたものであった。

当局は、検修関係の仕事・労働条件が、将来的な展望も含めて、具体的にどうなるのか、また車両の安全性が保てる根拠について、明らかにすべきである。

青年部

定期委員会の7/6・7の圧倒的成功をかちとろ

本部青年部は、来る七月六・七日、国民宿舎「一宮荘」において、第一四回青年部定期委員会を開催します。

今、小選挙区制やPKO法案、最終的には憲法改悪、徴兵制にまでいきかねない政治の状況。社会党の右傾化、国労指導部・全通や日教組などへの「連合」攻撃、野党一労働運動の雪崩うつ総屈服状況のなかで今こそ本物の闘いが求められています。

「連合」や社会党の屈服をのりこえて、政治的反動攻勢と対決し、戦争への逆流を反戦闘争の爆発でうち破らなければ、清算事業団闘争の勝利も動労千葉の今後の展望もありえません。



JR・JR総連車マル体制打倒の闘い、東日本五万人体制へ向けた大合理化との闘い、これといかに闘い勝利していくのか。

敵におそれられ、味方にたのみしがられる、青年部運動のもつ迫力、戦闘的突出力が今ほど求められている時はありません。

われわれは、今定期委員会を機に飛躍をかけて新たな闘いを開始しなければなりません。

委員・傍聴者の圧倒的結集で、定期委の大成功をかちとり、戦闘的方針と新役員体制確立へ全力で闘おう！

定期委員会

七月六日・七日

一宮荘

(国民宿舎)

第一回検討会案内

六月二十八日、運転保安に関するプロジェクトチームの第一回検討会が開催されました。会議では、反合・運転保安闘争を本格的に創りあげていくために、動力車乗務員の労働条件と運転保安に関する総合的な組合要求の策定作業、労働条件や運転保安がどれほど悪化しているのかを全体として把握していくための調査事項の確定等について検討が開始されています。各支部からも、さまざまな意見をぜひお寄せ下さい。

運転保安は始動

「選出された委員」

- | | | |
|-----|-------|------|
| 議長 | 榎垣 充 | (分科) |
| 副議長 | 柴崎 良夫 | (貨協) |
| 事務局 | 田中 康宏 | (本部) |
| 委員 | 冬木 浩明 | (分科) |
| | 吉田 英樹 | (分科) |
| | 小倉 邦夫 | (千転) |
| | 宮重 芳正 | (千転) |
| | 安西 信一 | (館山) |
| | 鈴木 貴雅 | (銚子) |
| | 布施 宇一 | (本部) |
| | 山口 敏雄 | (本部) |